

2013 年度事業計画

自 2013年4月 1日
至 2014年3月31日

特定非営利活動法人エフアジヤパン

東京都千代田区九段南3-2-2 九段宝生ビル3階

2013 年度海外事業計画

1. ベトナム

児童ソーシャルワークセンター支援事業

ハイフォン市全体の児童福祉サービス機関として 2012 年 8 月に子どもの家から改編された児童ソーシャルワークセンターの活動を支援。ソーシャルワーカーの研修や、HIV、麻薬、虐待の被害に遭った子ども達、児童相談活動、障がい児の地域啓発活動などを支援。

アジア子どもの家奨学金基金

基金の預金額を増額予定。

障がい児支援活動

5 つの障がい児教室におもちゃ図書館を設置。

障がい児教室で活動用具の寄贈や保護者を対象としたリハビリ研修、障がい児の啓発活動の実施を支援。

心臓病障がい児手術代費用として \$1,700 を支援。

書き損じ葉書による支援として、ハイフォン市の障がい児施設に機材を寄贈。

その他

布袋の売り上げ予定枚数：6,496 枚 布袋の売り上げ予定総額：2,923,200 円

ベトナム人調整員との契約は、少なくとも 6 カ月は継続。

2. ラオス

ヴィエンチャン市立図書館支援事業

東海地連の支援により、引き続き図書館の運営費を支援。

書き損じ葉書による支援として、本を購入・寄贈。

ラオス図書館協会支援

ラオス図書館協会の運営能力強化支援を継続。ヴィエンチャン都のコミュニティ図書館・図書室の管理担当者に対する図書館運営研修、ラオス国立大学図書館学コースへの参考書の購入、ラオス図書館協会の理事長選挙開催費用、地方での図書館調査、スタッフの person 費の補填などを支援。

コミュニティ図書館・図書室への支援

青森県本部がヴィエンチャン都郊外の小学校にコミュニティ図書館を建設予定。

静岡県本部の支援による残金で、ノンセンチャン村コミュニティ図書館の出張読書推進活動を支援。

新潟県本部による継続支援で、タトーン村コミュニティ図書館への本を購入・寄贈、図書館開館のための担当職員超過勤務手当への支給、隣村での読書推進活動を実施。

その他の開設したコミュニティ図書室や図書コーナーは、ラオス図書館協会を通じてモ

ニタリング及び本を購入・寄贈。

地方子ども文化センター（CCC）支援事業

書き損じ葉書による支援として、セコン県 CCC に活動用具を寄贈。

少数民族学校支援

九州地連による支援で、カムワン県の少数民族学校を支援。

3. カンボジア

子どもの家（国立幼稚園教員養成学校）への奨学金

2013 年度の奨学金事業では、10 月から訓練生 25 名に月 25 ドルを 10 カ月間支給する。園児への奨学金は終了。

退職された保育士で元自治労組合員の荒川智子さんのボランティア活動を資金援助。

寺子屋教室運営支援（カンボジアの NGO、SCADP との共同事業）

10 月から、前年度と同じプノンペン市内 3 カ所の寺子屋教室と隣県カンダールの村の寺子屋教室の運営を支援する。

国境地帯の寺子屋教室支援（カンボジアの NGO、SCADP との共同事業）

プレアビヒア県のタイとの国境地帯にある 14 カ所の寺子屋教室を支援する。教育内容の質の向上をめざす。

SCADP 児童保護施設

自治労組合員の参加を促進し、保護児童の生活改善活動を進展させる。

SCADP 就学前教育

年間カリキュラムを作成し、教育の質を向上させる。

4. タイ

ミャンマー労働組合連盟（FTUM）が運営するミャンマーからの移住労働者子弟の教育機関パラミ・ラーニングセンター支援を現場の状況を確認しながら、大阪府本部と共同で実施する。

以上

2013 年度国内事業計画

1. 組織拡大

- ・自治労県本部や単組への働きかけを継続的に行ない、会員・エファパートナーの加入拡大につとめる。新規加入促進だけでなく、継続のためのフォローアップにも力を入れる。
また、労働者福祉協議会や企業など自治労以外の組織への働きかけも行なっていく。

2. 書き損じハガキ収集

- ・前年度に引き続き、書き損じハガキの収集活動を積極的に展開し、ポスターの配布等を通して自治労県本部・単組へ協力を呼びかける。
- ・協力いただける県本部・単組にハガキ回収箱を配布し、設置・回収をお願いする。

3. 集会・イベント

- ・自治労中央委員会(5月)、自治労定期大会(8月)にブースを出展し、パネル展示による活動紹介やグッズ販売等を行なう。
- ・組合、他団体主催の集会・イベントへの展示パネルの貸出しを行なう。

4. 学習会

- ・主に自治労組合員を対象に、子どもの権利に関連した学習会を実施する。

5. スタディツアー

- ・自治労本部を通じて呼びかけを行ない、組合員を対象としたスタディツアーを実施する。

6. ネットワーキング

- ・エファジャパンの理念に合致する社会的ネットワークに参加し、他 NGO 団体、労組等との連携強化をはかる。
 - ・国際協力 NGO センター (JANIC) (正会員・継続)
 - ・児童労働ネットワーク (CL-Net) (団体正会員・継続)
 - ・子どもすこやかサポートネット (団体正会員・継続)
 - ・NGO-労働組合国際協働フォーラム (会員団体・継続)

7. 認定NPO法人取得準備

- ・寄付を受けやすい環境を整えるため、認定NPO法人取得に向けた準備を進める。
(申請は2015年度を予定)

以上

2013 年度広報事業・その他計画

1. 広報活動

(1) 2012 年度から継続（実施内容を変更しないもの）

- ・年次報告書の作成（2012 年度年次報告書／年 1 回）
- ・広報誌「えんばわ」の発行（年 4 回）
- ・メールマガジンエファ通信の発行（月 1 回～）
- ・自治労プレスリリース（月 1 回程度）
- ・エファジャパンパンフレット印刷
- ・エファジャパンHP
- ・書き損じハガキ募集ポスターの印刷・配布
- ・古本リサイクル募金広報（2012 年度から開始）
- ・展示パネル更新（海外事業の更新・変更による）
- ・自治労通信裏面広告
- ・イーココロ等各種インターネットサイトへの投稿・更新

(2) 2013 年度終了・減少するもの

なし

(3) 2013 年度新規

- ・エファジャパン設立 10 周年記念カレンダー制作・販売
- ・エファジャパン団体紹介 DVD 制作（完成持ち越し：4 月完了）

2. ボランティア

- ・エファボラデー（月 1 回）
- ・年に 1 回ボランティア交流会を実施
- ・デザインボランティア（自治労裏面広告、ポスター、等）

3. 外部企業等との提携による募金・寄付活動

- ・ハイム化粧品 スマイルご縁（5 円）活動
- ・インターネット募金（イーココロ）

4. 開発教育

- ・開発教育プログラム試作

以上